

イネ科

コウボウ

Anthoxanthum nitens (Weber) Y.Schouten et Veldkamp var.
sachalinense (Printz) Yonek.

兵庫県ランク… A
環境省ランク… —

■ 県内分布

阪神、西播磨、但馬、丹波

■ 国内分布

北海道、本州、四国、九州

■ 選定理由

人為性		特殊性		学術性	
生育環境破壊	○	特殊生育環境	○	特殊な分布	
観賞用等採取		特異な生態		分布の限界	
				希少	○



■ 特記事項

これまで生育していた場所で確認されなくなった。消失した可能性もある。2020年版でCランクからAランクに変更した。

■ 保護上の留意点

■ 種の概要

根茎は細く、よく横にはい、その先端は長い葉をつける新苗となる。茎は高さ20-50cmになり、平滑。葉は短く、長さ1-4cmの披針形で、少数つく。円錐花序は広卵形で、長さ4-8cmになり、小穂は広倒卵形、長さ4-6mm、黄褐色で光沢がある。花は4-6月。